



クラス便り

令和元年 7月16日
富岡保育園
年中 No.3

今年の七夕さまも織姫と彦星は会えたのでしょうか？子どもたちは、たくさんの願い事を短冊に込めていました。可愛らしい願い事にほほえましく思いながら、私も子どもたちの健やかな成長を願いました。

保育園でもふれあい交流会の方との七夕会がありました。当日は雨がひどくて心配しましたが悪天候のなか、たくさんの方が来てくださいました。子どもたちもおばあちゃん方が来てくださるのを楽しみにしていたので、喜んで迎えて、元気に挨拶してくれました。

七夕会では、たなばたさまのお話を聞いたり、各クラスの出し物を見て楽しんだり、ふれあい会の方とダンスをしたりして過ごしました。子どもたちの発表にたくさんの拍手をしてくださり、ホールは和やかな雰囲気になっていました。

保育室に入ると紙鉄砲をつくり一緒に遊んでもらいました。とにかく、子ども達のいつもに増しておしゃべりがにぎやかなこと。それはおばあちゃん方が子どもの話をニコニコしてうんうんとやさしい顔で聞いてくださっているからでしょう。どのグループからも楽しい笑い声が聞こえていました。

おばあちゃん方との交流会は2回目でしたが、いつもやさしく子どもたちを見守ってくださり、ありがたいことだと感謝です。たくさん、やさしくしていただきました。



七夕会ではピアノ演奏をしました。「かえるのうた」「ぽかぽかてくてく」の2曲を披露しました



スイミングより・・・

スイミングに通うたびに子どもたちが水に慣れていく様子がわかります。プールに顔を付けることも怖かった子がたくさんいましたが、顔付けはクリアしてきました。この頃はプールの中で目を開けることを集中してやっています。金子コーチが「プールの中で目を開けても大丈夫！開けない人はすこーしでいいからあけてみてごらん」と言われます。先日のスイミングの日にAちゃんがとうとうプールの中で目を開けることができました。「せんせい、目、あけきったよ」とその感動は大きくて、何度もプールに顔を付けては「ほら、大丈夫だった！」とやって見せます。プールの中で色当てをやっているのですが、それからは「みえた！あか！」と得意げに色をあてて、どうだ！と言わんばかりの表情がかわいくて仕方ありません。嬉しいのですね。こうやって自信がついていくのだと感じました。どの子どもがんばっています。そして、何よりスイミングを楽しんでいます。お家でのパパママコーチの成果もあるようですので、このまま続けていかれてください。

今年度はスイミングの見学に来てくださる保護者の方が多いです。時間があるときにはどうぞ、子どもの頑張りを見にきてください。



あぶないですよ！！

全国的に悲しいニュースが飛び交っています。中でも大津市で起きた保育園児の交通事故は衝撃的でした。保育園でも危機管理についての職員会議を今年度は数回にわたって行っています。保育園内外での危険箇所を改めて確認し、散歩コースでの危険な道や見落としそうなおもちゃなども職員全員で把握しておくようにしています。

そういった話の中、夕方の送迎での様子があぶないという話になりました。おかあさん方が話している間に駐車場で遊んでいる子どもたちが危なっかしいのです。お迎えのラッシュで、車はたくさん通ります。道路へ飛びだしかねない勢いで子どもは走っているときもあります。山門に登ったり、石を投げてしまったりしています。お母さん方は側で見ていらっしゃるようでも、子どもは時に予想もしないようなことをしたり、回りの迷惑になっている場合もあります。

お迎えの時間が交流の場になることはとてもよい事だとおもいますので、場所をかえて話をされるか、時間を考慮されるようお願いいたします。

めざせ！ほめ上手！

6月29日は職員研修、7月6日は親の学びプログラムと2週に渡って家庭保育のご協力や親の学びへの参加など大変ありがとうございました。

職員研修では亀子先生が、親の学びでは山口先生がお話してくださり、充実した研修になりました。どちらの先生も「ほめる」というキーワードが出ました。

ついつい、子どもを目先の行動で叱ってしまいがちですが、「叱るよりほめたほうがいいんです」とのことです。ほめかたにもいろいろありますが、亀子先生のお話で、私が一番印象に残ったことは『**していないこと(時)をほめる**』でした。例えば、兄弟ケンカをしていないときにほめる。困った行動をしたときに対応するのでなくて、困った行動をしていないときにほめるそうです。ケンカばかりしてしまう兄弟でも仲良く遊んでいるときもあるはずです。そんな時にほめてあげると、けんかしている時間が少なくなると言われました。

自分の心理においても、「ああ、そうだな」と思うところです。

また、『**自分のこともほめてあげよう**』と言われました。

「うまくやろう」と頑張りすぎいませんか？

1日のなかで、ホッとできる時間はありますか？

無理せず、笑顔でできる範囲で

- ① 子育ては人それぞれ
- ② 自分なりのやり方を見つけて行こう
- ③ まわりの人の協力や助けをかりる方法もある

個人面談をいま、行っている最中ですが、どのお母さん方も毎日一生懸命に仕事と子育てをされていらっしゃる事が、お話していてわかります。亀子先生や山口先生が「ほめる」と言われたことを頭の片隅に置いておくと、少しは気持ちがホッとできるのではないかと思います。

おねがい

※暑かったり、湿気が多かったりしてムシムシジメジメしています。そんな日はシャワーをしていますが、フェイスタオルがバックに入っていないことが多いです。**毎日フェイスタオルは持たせてください。**

※個人面談、お世話になっています。

大半は面談終了しました。お家での様子も聞くことができ、私も保育園での様子などお話しすることができて良かったです。また何かありましたら些細な事でも結構ですので、気軽に話して頂けると嬉しいです。まだ、面談お済みでない方は受付けていますので、お時間のある日を教えてください。

シャリシャリシャーベット♪

「シャリシャリシャーベット」という歌を子どもたちは、とても楽しそうに歌っています。「シャーベット食べてみたい」「おいしそう！」と歌うたびに話していましたので、みんなで作ってみました。作り方は簡単です。牛乳と生クリームと練乳を混ぜて冷蔵庫に入れるだけ。大きなボウルに材料を全部入れて交代で混ぜるときも「いいにおい」と鼻をくんくんさせていました。次の日はスイミングでしたので、スイミングから帰ってきてからシャーベットを食べました。コチコチに固まっていたシャーベットに大歓声。冷たくって、甘くってとてもおいしかったです。



シャリシャリシャーベットの
みるくのシャーベット おねだりさせて
スプーンでシャリシャリ すくうんだ
あちからシャリ こちからシャリ
ほーらほーらシャーベットの ひまわりさん
ひなたさん
おひさまみてたら とけちゃうよ

☆ミルクシャーベット
材料：分量
牛乳：100cc
生クリーム：50cc
練乳：50cc